



祝吉中学校だより



令和7年12月19日

☆ みんなが楽しめる ～ 修学旅行 ～

11月30日(日)から3泊4日の日程で、修学旅行を実施しました。早朝の集合に加え、当日は例年よりも冷え込み、バスで空港に向かう高速道路では霧が立ち込める中での出発となりました。



1日目は、集団行動の学びとして、法隆寺や東大寺大仏殿を見学しました。生徒たちは、教科書で学習した内容を古都の文化財として実物に触れ、ガイドさんの解説を熱心に聴きながら、これまでの学びを深く振り返ることができました。

2日目は、京都自主研修で、各班が事前に計画したルートで名所旧跡を巡りながら、文化財や土地の雰囲気、観光産業、そして人々の暮らしを肌で感じ、理解を深めていました。公共交通機関を利用した移動は、外国人観光客の多さやバスの混雑、また写真で見ていたイメージとは違う名所の迫力に圧倒されるなど、生徒たちにとって非常に刺激的で充実した時間となったようでした。



この自主研修は、生徒たちが「この場所でしかわからないこと、感じることができないこと」、何よりも「見聞きだけではわからないもの」を、自分の目、耳、足を使い、自ら触れていくという貴重な体験になります。また計画通りにいかなかった際の考察力や予期せぬ事態への判断力を高めるなど、生徒たちの主体的な力が試され、大きく成長を遂げた一日になったのではないかと思います。



3日目のUSJでの活動は、生徒同士の親睦を深める大切な時間となり、同時に個人としての行動力や判断力が求められました。また夕方からはフェリー一泊となりました。これまでの宿泊施設が貸切であったことは異なり、フェリーでは他のお客様との共同生活空間でした。この経験は、公の場でのマナー、他者への心遣い、そして社会性を養う貴重な学びの場となりました。

今回の修学旅行は、公の場での規範意識、そして個人の責任を理解しながら行動する、学びの多い旅となりました。この経験が生徒たちの今後の学校生活、そして社会生活において、大きな糧となることを期待しています。

※ 保護者の皆様や学校全体の多大なるご理解とご協力のもと、感染症対策を徹底し、どうにか修学旅行を実施することができましたこと、心より感謝申し上げます。

☆ 三者面談を終え、いよいよ本番へ ～ 進路学習・指導 ～

3年生は、三者面談を概ね終え、いよいよそれぞれの希望する進路に向けて具体的な準備を進めています。12月中旬には、保護者の皆様のご協力のもと、都城工業高等学校のウェブ出願、願書提出が完了いたしました。また3学年職員は、生徒一人ひとりが受験に臨めるよう、調査書作成の準備に全力を尽くしています。

現在、教職員による面接指導も進めておりますが、さらに実践的な機会として、1月には地域の方々にご協力いただき、面接指導を実施する予定です。

これから受験に向け、大切な時期を迎えます。まずはこの年末年始、規則正しい生活を送り、しっかりと体調を整えながら、学習内容の理解を深めたり、苦手な分野を克服したりと充実した時間を過ごしてほしいと願っています。

3年生全員が互いを励まし、高め合う最強の「合格チーム」となっていきましょう!